

金坂さんの言葉にあたり、「とにかくやってみる」という言葉が印象に残った。最初から完璧からやらないうと閉じてしまうのではなく、やってみなければわからない」というように自分の可能性や能力の拡大のチャンスを探る機械なんだなと思った。

また、そのようなチャンスをしっかりとものにできるために、アンテナをはって日々行動することが大切なんだなと思った。

私も生活の上で感謝の気持ちを伝えることは大切にしていく。誰かのために何かできることが自分にとってもうれしいことなんだ。

「しに乗り越えられたら人はと生き抜く力やつく、  
「やってみよう」  
「夢に向かって挑戦する人にだけチャンスが来る」  
「限界に挑戦するこそ大切」  
「障害や困難を乗り越えよう」  
「感謝の心を伝える」  
勉強の成果や企業のお金儲けだけが全てではない  
「お世話になった人には感謝」  
「このメッセージがあなたの心に伝えます。  
来週も楽しみにしてください。

私は今就職活動をしていて、さまざまな企業を見ていますが、その中で大切にしている考え方があります。それは、その企業がどのような歴史を持っているか、ということですが、その考え方のために、経営者にも共感できるかということもポイントに考えています。金坂さんのお話や熱量を持った経営者の声から企業に入社したいと今回、前回の講義を聞いて思いました。私もこれから、私の周りの人に「夢を、感謝を伝える」ように存在していって、幸せな人生を送りたいと思っています。貴重なお話を本当にありがとうございました。

金坂さんの「ハグリー」精神が素晴らしいと思いました。今の学生は、私も含めて、知識や情報や外の世界に目を向けに行く勇気や探求心が欠けていて、現実の世界に満足しがちなのだと思います。カー・ビジネスに関するお話しは、世界に「空気の浄化」のビジネスという言葉を元にCSR活動、MISSION/VISIONが明確な企業というものがたくさんあります。エッジの立つ海外は「人がいないところ」という金坂さんの根拠は多岐にわたると思います。そして自身の経験や思いをシェアしてくるスピーチが印象的でした。自分もその功利的なポイント、会社の利益が目的とする企業を避けるように感じました。海外事業の展開方法に驚きました。お話しが途上国にフィリピンを注目の国に目を向けてほしいと思います。愛社精神を増やそう取組は、ニッチ産業、中心企業にとりて大切だと思います。社員数が少ないからこそ、親と繁栄と感謝を大切にしたいのですね。自分も田舎には家族にしっかり感謝の気持ちを伝えたいと思います。

2回の講義に渡り、本当にありがとうございました。自分の夢をかなえることと社会貢献にも関わっている会社は本当に素晴らしいと思います。カー・ビジネスは、先進的な根拠技術や武器に世界中から必要とされている会社です。例えば、世間には広く知られていないとしても、これほど素晴らしい技術で人間社会に大いに貢献していると思います。また、マングローブ林への植樹活動や子供たちへのクリスマスプレゼント提供など、多岐にわたって、地球の両面において活躍していることがとても素晴らしいと思いました。

- ・仕える事「しごと」ではない
  - ・お金の100円打をこつ暮らす
  - ・具体的に自分の夢を掲げた人生設計を
- 1 限界に挑戦
  - 2 失敗を恐れず
  - 3 燃える思い
  - 4 一生懸命やってみよう
  - 5 感謝の心
  - 6 苦労や苦しみは喜ぶ
  - 7 誰かのために役に立ってほしい
  - 8 志を持って継続すること、仕事は「志事」として、全うする「天職」として、それを自分の「人生」とする。
- 以下を心の中心に思いながら、これから人生を楽しく生きていきたいと思います。